

取扱説明書

LEDシーリングライト

Ver. 1.0
型番:GRYY-CL6D40080



| もくじ | ページ |
|------------------------|-----|
| 安全上の注意 | 2 |
| 使用上の注意 | 6 |
| 電池に関する安全上の注意 | 7 |
| 各部の名称 | 8 |
| 取付方法 | 9 |
| 取り外し方法 | 11 |
| 使いかた | 12 |
| お手入れ | 16 |
| 故障かなと思ったら | 17 |
| 商品仕様 | 18 |
| 保証書・保証規定 | 19 |

- この度はLEDシーリングライトをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。特に「安全上の注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後はいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 保証書はこの説明書の19ページに載っています。レシートとともに保管してください。

この商品は日本国外でのアフターサービスは出来ません。
No service is available outside of Japan.

安全上の注意 必ず守ること

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみ発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■絶対に分解したり、改造しない



火災・感電の原因になります。

■火の中に投入したり、加熱しない



破裂による火災・けがの原因になります。

■水につけたり、水をかけない



感電・故障の原因になります。

■浴室など湿気の多い場所、屋外で使用しない



漏電し、感電・火災の原因になります。
本商品は、防湿・防水仕様ではありません。
本商品は、屋内専用です。

■本商品を高所から落下させたり、強い衝撃や圧力を加えたり、投げつけたりしない



けがや破損の原因になります。

■交流100V以外では使用しない



感電・火災の原因になります。

■配線器具は取扱説明書に従い、本商品の重さに耐えられるところに確実に取り付ける



誤った取り付けは、感電・火災・落下によるけがの原因になります。
強度に不備のあるところに取り付けた場合、感電・落下によるけがの原因になります。

■照明器具は取扱説明書に従い、本商品の重さに耐えられるところに確実に取り付ける



強度に不備のあるところに取り付けた場合、感電・落下によるけがの原因になります。

■本体、カバー、シーリングソケットは確実に取り付ける



落下によるけがや破損の原因になります。

■取り付け、取り外し、お手入れの際は脚立などの安定した足場を用意し行う



転倒によるけがの原因になります。

■照明器具を覆ったり、ものをかぶせたりしない



火災の原因になります。

安全上の注意 必ず守ること

警告

- 照明器具の放熱穴やすき間に、燃えやすいもの、異物などを差し込まない



感電・火災の原因になります。

- ライト点灯中や消灯直後はライトやその周辺を触らない



やけどの原因になります。

- 配線工事は必ず電気工事店(有資格者)に依頼する



一般の方の電気工事は法律で禁止されています。必ず、電気工事士の資格者が行ってください。不備な工事をした場合、感電・火災落下によるけがの原因となります。

警告

天井/取り付け場所

- 右図のような平面部の直径が約80cm以上の天井に取り付ける



落下によるけがの原因になります。

- 傾斜のない安定している場所に取り付ける

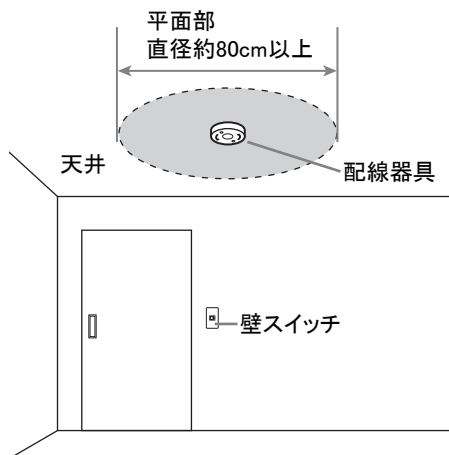


感電・火災・落下によるけがの原因になります。

- 安全のため、取り付け後のがたつきや、ゆるみがないか確認する



落下によるけがの原因になります。



安全上の注意 必ず守ること

警告

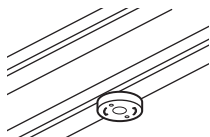
取り付けできない天井

- 下図のような場所には取り付けないでください

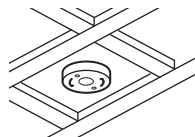


感電・火災・落下によるけがの原因になります。

- 凹凸のある天井



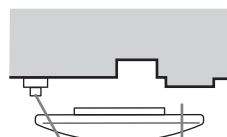
✕ 竿縁天井



✕ 格子天井

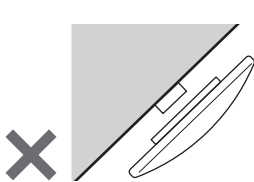


✕ 船底天井

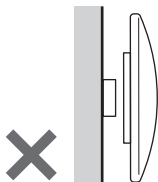


✕ 突起部 凹凸部

- 傾斜した天井や側面

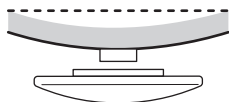


✕



✕

- 強度の足りない天井



✕

たわみやすい天井



✕

補強されていない薄い天井
(石膏ボードやベニヤ板など)

安全上の注意 必ず守ること

警告

取り付けできない配線器具

■下図のような配線器具には取り付けないでください

! 感電・火災・落下によるけがの原因になります。

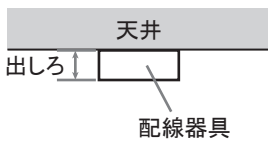


×
ガタつき・破損しているもの

×
電源が露出しているもの
配線だけのもの

×
ケースウェイに取り付けられたもの

×
斜めに取り付けられているもの



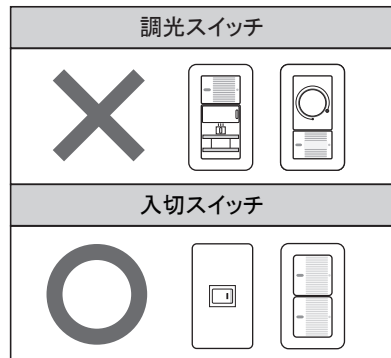
×
引掛埋込ローゼット
出しろ10mm未満

×
引掛シーリング、引掛ローゼット
出しろ19mm未満

壁スイッチ

■調光機能がついた壁スイッチの場合、右図のような一般の入切スイッチに交換する

! 火災の原因になります。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。配線工事は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。



安全上の注意 必ず守ること

注意

- 本商品の上にものを置かない



けがや破損の原因になります。

- 心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す



電波の影響で誤動作の原因となるおそれがあります。

- 直射日光が強いところ、炎天下の車内で保管しない



破損・発熱の原因になります。

- 本商品を温度の高くなるストーブ・コンロなどの近くに置かない



本体の変形の原因、寿命が短くなることがあります。

- 幼児の手の届くところでは使わない



感電やけがの原因となります。

- 照明器具は被照射物から約15cm以上離す



火災の原因になります。

- カバーを外した状態で、点灯中のLEDライトを長時間直視しない



目の痛みの原因になります。

- カバーが破損した場合、破損部分に直接手や肌を触れない



けがの原因になります。

- 付属の梱包材は取り除いてから使用する



そのまま使用した場合、火災の原因になります。

- 照明器具には寿命があり、設置して10年経つと外観に異常がない場合でも内部の劣化が進行しているため、1年に1度の目安で点検・交換する



点検・交換せずに長期間使い続けると、感電・火災・故障・落下などに至る場合があります。

- 異常・故障時(異音や異臭がする、通電しないなど)は直ちに使用を中止し、電源を切る



感電・ショート・発火・火災の原因になります。直ちに使用を中止し、ゲオお客様サポートセンターにご連絡ください。

使用上の注意

- 本商品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としております。
- 本商品の使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- 本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 照明器具や電池は自治体の条例に従って廃棄してください。

電池に関する安全上の注意 必ず守ること

警告

■ 電池から漏れた液が目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師に相談する



失明などの原因になります。

■ 電池から漏れた液が衣類や皮膚についたときは、きれいな水で洗い流す



皮膚に障害をおこす原因になります。

■ 電池の＋と－を逆にして使用しない



液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 絶対に充電しない



電池は充電式ではありません。
液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 新しい電池と古い電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない



液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 使い切った電池はすぐに取り出す



使い切った電池を入れたまま長時間放置すると、電池から発生するガスにより、液漏・発熱・破裂・破損の原因になります。

■ 長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り出す



電池から発生するガスにより、液漏・破損の原因になります。

注意

■ 電池を傷付けたり、外装ラベルをはがさない



電池がショートし、液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 電池を落下させたり、強い衝撃を与えない



液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 電池を変形させない



液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 電池を直射日光が強いところ、炎天下の車内で使用・保管しない



液漏・発熱・破裂の原因になります。

■ 電池を水などで濡らさない



発熱やサビの原因となります。

■ 電池に直接はんだ付けしない



液漏・発熱・破裂の原因になります。

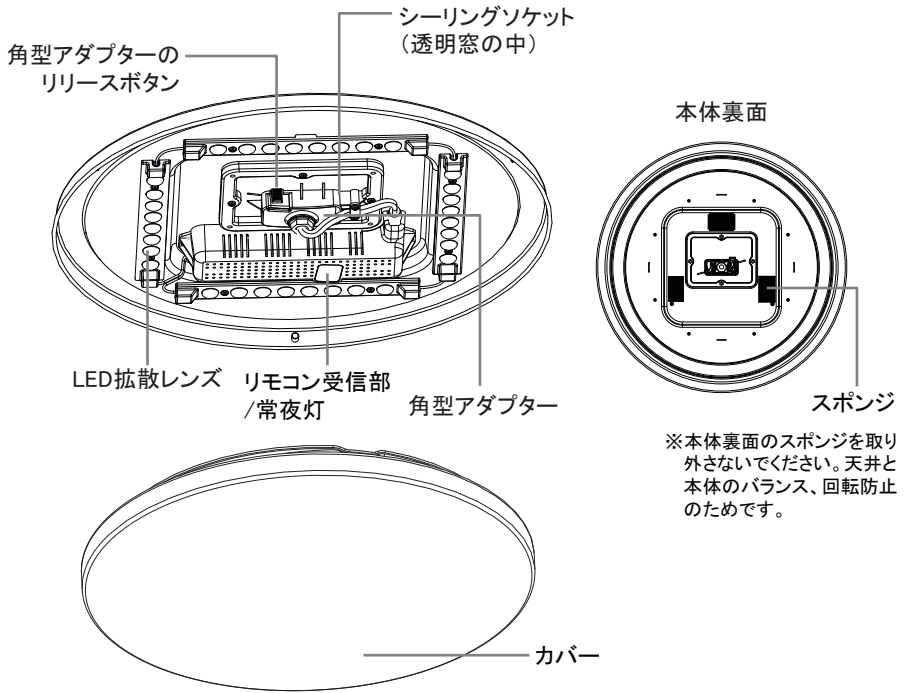
■ 電池を保管する場合や、廃棄する場合はテープなどで端子を絶縁する



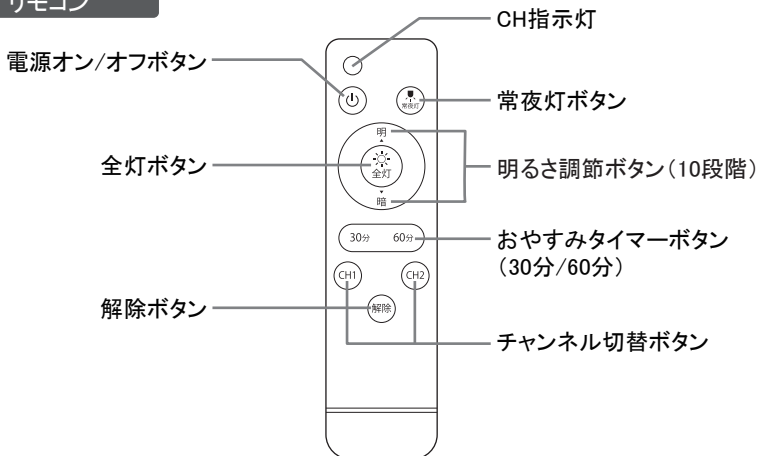
他の電池や金属製のものと混ぜた場合、液漏・発熱・破裂の原因になります。

各部の名称

本体



リモコン

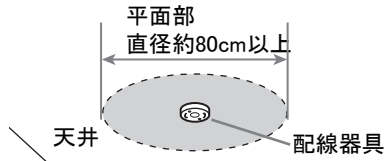


取付方法

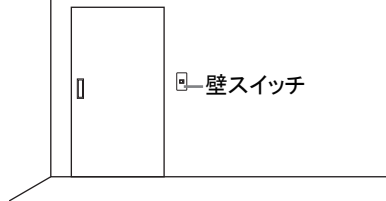
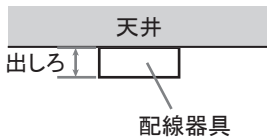
⚠ 警告

- 取り付けの際は脚立などの安定した足場を用意行ってください。
- 取り付けは必ず2人以上で行ってください。
- 取り付け時は必ず壁スイッチをオフにしてください。
- 配線器具の取り付けは、必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

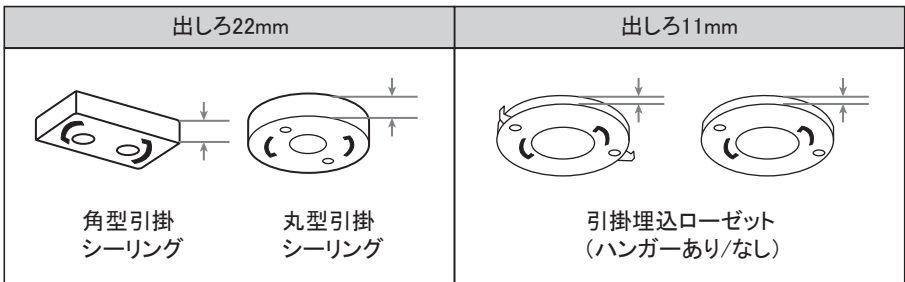
1. 壁スイッチをオフにします。
※必ず、壁スイッチと併用してください。



2. 天井の配線器具を確認します。



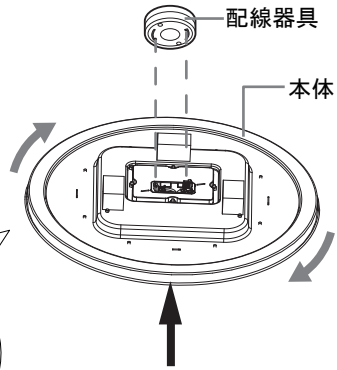
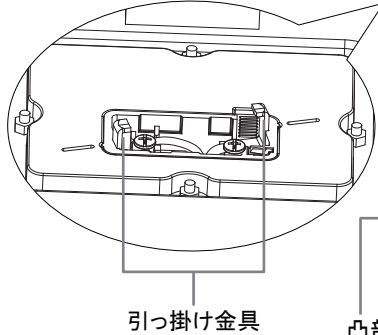
- 天井に下図の配線器具(引掛シーリング)がついている場合、取り付け可能です。
※配線器具が設置されていない場合、下図以外の配線器具の場合は取り付けできません。



取付方法

3. 天井の配線器具に引っ掛け金具を穴に差し込み、本体を時計回りに回します。
本体が正しく取り付けられているか確認します。

※取り付けに不備があると落下し、けがの原因になりますので確実に取り付けてください。
※本体を回すのに抵抗を感じる場合は、無理に回さないでください。

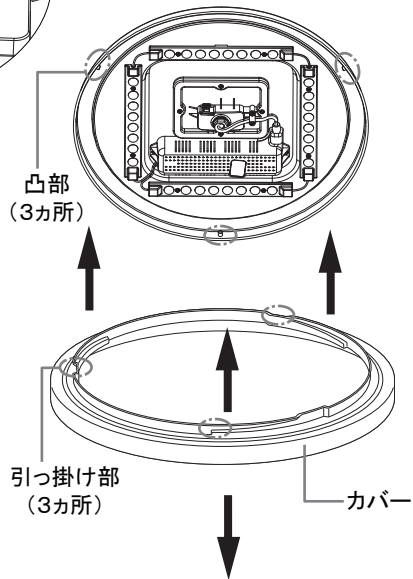


4. カバーの引っ掛け部を本体の凸部に合わせ、持ち上げてはめてください。
カバーの回転が止まるまで右に回し、本体に取り付けます。

※カバーが水平になっているか確認してください。
水平になっていない場合は、カバーを取り外し再度取り付けてください。

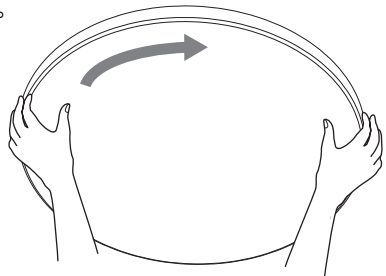
※コードが外れたり、断線の原因になりますので、カバーと本体を一緒に回さないでください。

※各部にゆるみやがたつきがないか確認してください。



5. 壁スイッチをオンにし、点灯するか確認します。

※点灯しない、点滅するなどの症状がある場合は、直ちに壁スイッチをオフにし、一旦本体を取り外し再度取り付けてください。



取り外し方法

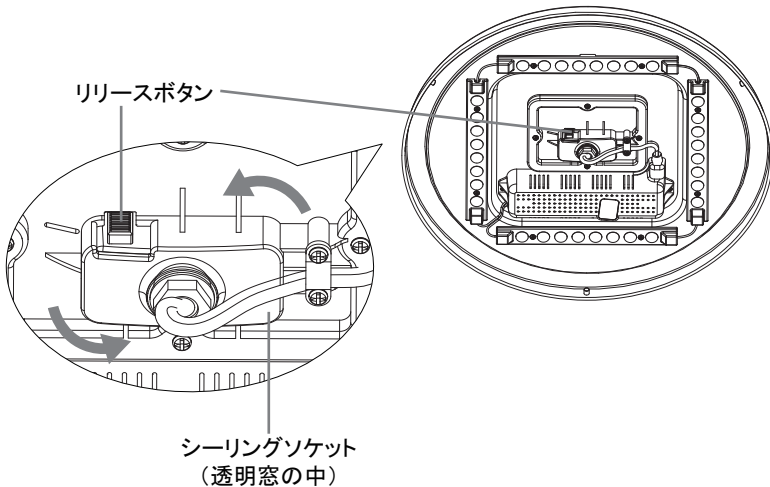
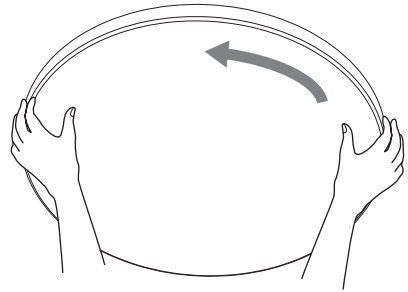
⚠ 警告

- 取り外しの際は脚立などの安定した足場を用意行ってください。
- 取り外し時は必ず壁スイッチをオフにし、必ずLEDライトやライト周辺が冷めてから行ってください。

1. 壁スイッチをオフにします。
2. カバーを左に回し外します。
3. 本体が回転しないように押さえ、リリースボタンを押しながらシーリングソケットを矢印の方向に回してください。

※本体をしっかり支えながらシーリングソケットを回してください。

※破損の原因になりますので、リリースボタンを押さずにシーリングソケットを回さないでください。



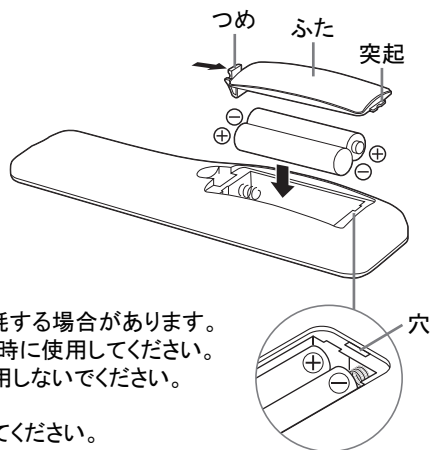
使いかた

リモコンの電池交換

リモコンの動作が鈍くなったり、動作距離が短くなった場合は電池を交換してください。

1. リモコン裏面のつめを押し、ふたを開けます。
2. 単4形電池を2個いれます。
 - 電池は⊕⊖を正しく入れてください。
3. 突起を穴に差し込み、つめを押します。
 - カチッと音がします。

※付属の電池は動作確認用のため、早めに消耗する場合があります。
※電池を交換する際は、新しい同種の電池を同時に使用してください。
※アルカリ電池とマンガン電池混ぜて同時に使用しないでください。
※電池は⊖方向から入れてください。
※長時間使用しない場合は、電池を取りはずしてください。
※充電式電池は使用しないでください。
※電池は半年を目安に取り替えてください。



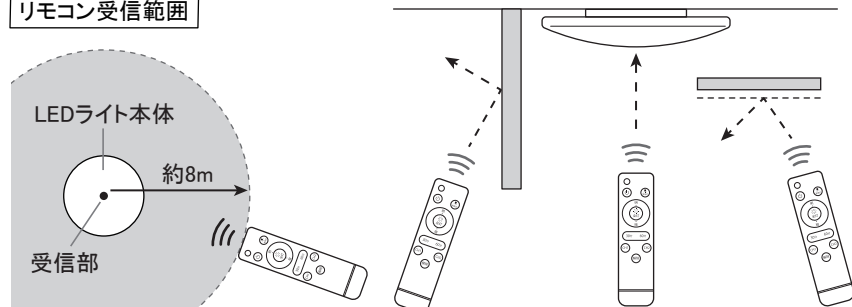
リモコンで操作する

壁スイッチがある場合は、壁スイッチをオンにしてからリモコン操作してください。
リモコン操作をすると本体から操作音が鳴ります。

リモコンの送受信について

リモコンは本体の受信部に向けて操作してください。
リモコン操作距離最大約8mです。(障害物がない状態)
リモコン受信部の近くにガラスや壁などの障害物がある場合、送信の妨げになるものがある場合、リモコンからの操作を受信できないことがあります。

リモコン受信範囲



使いかた

リモコンボタン機能

電源オン/オフボタン

- ① ボタンを押すと操作音が鳴り、LEDライトが点灯/消灯します。
- メモリ機能搭載で消灯前の明るさを記憶し、同じ明るさで再点灯します。
※常夜灯は記憶しません。

常夜灯ボタン

- ② ボタンを押すと操作音が鳴り、常夜灯が点灯します。もう一度押すと消灯します。

明るさ調節ボタン

- LEDライトの明るさを10段階調節できます。
- ボタンを押すと操作音が鳴り、明るさを1段階調節できます。
ボタンを長押しすると、連続で調節できます。
※常夜灯は調光できません。

- ③ 明 ボタンを押すたびにLEDライトが明るくなります。
- ④ 暗 ボタンを押すたびにLEDライトが暗くなります。

全灯ボタン

- ⑤ ボタンを押すと操作音が鳴り、明るさ100% (昼光色:6000±500K) で点灯します。
※全灯ボタンを押すと、調光設定はリセットされます。

おやすみタイマーボタン

- 30分 60分 ボタンを約3秒以上長押しすると操作音が鳴り、30分/60分の消灯タイマーを設定できます。

チャンネル切替ボタン

- ⑥ CH1 CH2 ボタンを約5秒以上長押しすると操作音が鳴り、CH指示灯が緑色に点灯し、本体とリモコンのチャンネル設定が切り替わります。
チャンネル切替方法はP.14をご確認ください。

- 出荷時はCH1に設定されています。
※消灯中はチャンネル切替はできません。

解除ボタン

- ⑦ 解除 ボタンを約3秒以上長押しすると操作音が鳴り、消灯タイマーを解除できます。

使いかた

チャンネル設定方法

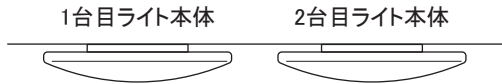
- 出荷時、本体とリモコンは「CH1」に設定されています。
- リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数のライトの操作ができます。同じ部屋で使用するライト本体の台数に応じて、チャンネルを設定してください。

1台のリモコンで1台、または複数のライトを操作する場合

- 1台のリモコンで1台を操作する場合、チャンネル設定の必要はありません。
- 1台のリモコンで複数のライトを操作できる条件は以下となります。

1. 同じ室内
2. リモコン受信部の受信範囲が約8m以内（障害物がない状態）
3. それぞれのライト本体が同じ設定

※最大2台まで操作可能です。

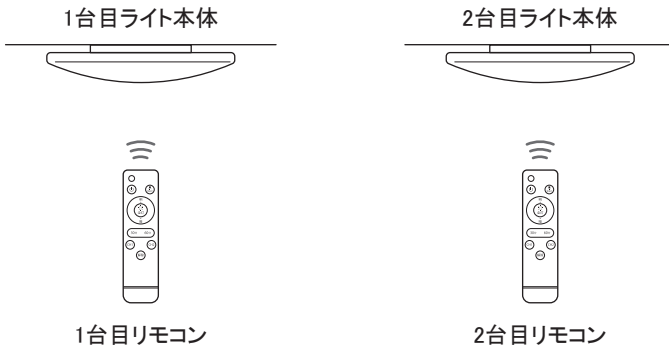


1台目リモコン

複数のリモコンで複数のライトを操作する場合

- 2台目のリモコンと、ライト本体を「CH2」に設定します。
- 同じ室内でそれぞれのライト本体を別のリモコンで操作する場合は、チャンネルを個別に設定してください。

※最大2台まで操作可能です。



使いかた

チャンネル設定方法(続き)

1. 1台目のライトの壁スイッチをオフにし、2台目のライトの壁スイッチをオンにします。
※1台目と2台目のライト本体が同じ壁スイッチの場合は、1台目のライト本体を一旦外してください。下記、2台目の設定が完了後1台目のライト本体を取り付けてください。

2. 2台目のライトと2台目のリモコンをチャンネル2(CH2)に設定します。

●2台目のリモコンを2台目のライト本体に向けて (CH2) ボタンを約5秒以上長押しします。

●ライト本体から「ピー」という音が2回鳴ったら、ライト本体とリモコンの設定は完了です。

※チャンネル1(CH1)に戻す場合は上記手順で再度リモコンをライト本体に向け (CH1) ボタンを約5秒以上長押しします。

ライト本体から「ピー」という音が1回鳴ったら、ライト本体とリモコンはチャンネル1(CH1)に切り替わります。

3. リモコンを操作してそれぞれのライト本体に向けて操作します。

1台目ライト本体
チャンネル1(CH1)



1台目リモコン

2台目ライト本体
チャンネル2(CH2)



2台目リモコン

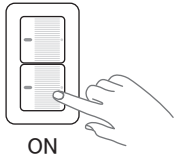
使いかた

壁スイッチで操作する

- 壁スイッチでは電源のオン/オフのみ操作できます。

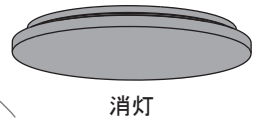
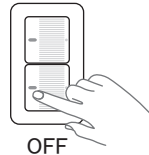
壁スイッチオン

- 消灯前と同じ明るさで点灯します。
※初回は全灯(明るさ100%)点灯します。



壁スイッチオフ

- 消灯前の明るさを記憶し消灯します。
※常夜灯は記憶できません。
※常夜灯点灯時に消灯した場合、常夜灯点灯前の明るさを記憶します。



※リモコンで消灯した状態で、壁スイッチをオフにすると、次に壁スイッチをオンにしたとき点灯します。

※外出時は壁スイッチをオフにして消灯してください。

※リモコンで消灯した状態(壁スイッチはオン)で停電が発生した場合、消灯前の明るさで復帰します。

お手入れ

カバー

明るく安全にお使いいただくために、定期的(半年に1回程度)にお手入れをしてください。
壁スイッチを切り、ライトやライト周辺が冷めてから行ってください。
必要に応じて、カバーを取り外して(P.11)お手入れをしてください。

- お手入れには、乾いた布、水または台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞りお使いください。変色・変質、破損の原因になりますので、水や洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。
- 感電や火災の原因になりますので、本体を水洗いしないでください。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤・洗剤を使用しないでください。
- 金属たわしや磨き粉を使用しないでください。

リモコン

ほこりなどで汚れると、リモコンの効きが悪くなるため、リモコンの送信部は定期的にお手入れしてください。

- 乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。

故障かなと思ったら

点灯しない

- 引っ掛け金具を確実に差し込み、本体を正しく取り付けてください。
- 壁スイッチをオンにしてください。

勝手に消灯する

- 本商品には自動消灯するおやすみタイマー機能があります。おやすみタイマー機能を解除してください。

リモコン操作できない

- リモコンの電池を正しくセットしてください。
- リモコンの電池を交換してください。
- リモコンと本体のチャンネルを合わせてください。
- リモコンと本体との間に障害物がないか確認してください。
- リモコン受信範囲内(約8m)であるか確認してください。
- 室温が低い場合、点灯直後のリモコン操作に時間がかかることがあります。ライト内の温度が上昇すると正常に戻ります。
- ご使用になるお部屋の壁や天井などが黒っぽい色の場合、リモコンが作動しにくい場合があります。
- リモコンの発信部が汚れていると、作動しにくい場合があります。発信部の汚れを乾いた布で拭き取ってください。
- 直射日光が当たる場所、周囲にスマートフォンやタブレット、ロボット掃除機などの赤外線が発生する機器が置いてある場合、リモコンの効きが悪くなる場合があります。機器を本体から離す、または電源をオフにしてください。

リモコン操作時にライトがちらつく

- 調光(下限付近)動作時にちらつくことがありますが、故障ではありません。調光動作が終わるとちらつきは止まります。

商品仕様

商品向上のため、仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

| | |
|-------------|---|
| 適用畳数 | ～6畳 |
| 定格入力電圧 | AC100V 50/60Hz |
| 定格消費電力 | 26W |
| 待機電力 | ≤0.5W ※リモコン「切」時 |
| 常夜灯点灯時電力 | ≤1.0W |
| 入力電流 | 0.48A |
| 固有エネルギー消費効率 | 125lm/W |
| LED光源寿命(※1) | 約40,000時間 |
| 全光束 | 約3250lm |
| 光源色/色温度 | 昼光色/6000±500K |
| リモコン操作距離 | 約0～8m |
| 調光段数 | 10段階、常夜灯 |
| 調色段数 | 無し |
| リモコン用電池 | 単4形乾電池×2個(動作確認用/付属品) |
| 本体サイズ | 約Φ400×82.4mm |
| 本体質量 | 約0.78kg |
| 付属品 | リモコン、リモコン用乾電池(動作確認用) 取扱説明書兼保証書(保証期間:1年間) |

※1: LED光源寿命は、商品寿命を保証するものではありません。LED光源寿命とは、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれかの短い時間を推定したものです。

株式会社ゲオ
お客様サポートセンター



0120-152-317

受付時間: AM10:00 ~ PM6:00 年中無休
(年末12月30日 ~ 年始1月4日を除く)